

開催日時	令和8年7月22日（月） 19時30分～21時00分
開催場所	ZOOM会議
出席者	金岡、北井、片山、山下、加藤、林、秀村、中村、柿原、松木、加藤、井貫担当理事
欠席者	
記録者	松木
議題1	部長より
【内容】 ・作業申請について：作業時間について4時間未満・以上で申請内容が変わります。Excel 文書での申請後に部長より作業申請の時間の確認を連絡します。 ・スポ活事業：電話での連絡はほぼ完了した。 ・本日はデータベース・スポ活合同で事業の進捗報告を行う。 ・今年のデータ戦略部としての活動目標として、会員への還元方法の模索とデータ戦略部員が積極的に活動できる企画を立案することとして運営していきたい。	
【決定事項】 ・作業申請は4時間未満・以上を部長と確認をして申請をお願いします。（井貫理事より） ・県士会では政党との連携も図りつつ、回復期マルチモビリティ事業は急性期にも拡大しており、今後は生活期への拡張も検討している。マルモ事業については今後支部会ベースでの運用も視野にあり、データベースが活用できるので期待している。 ・予算の執行について、厳密な管理が進んでいるために作業時間の確認を行なっている。データ戦略部の活動は事務作業が多いので、過不足なく申請をしてください。 ・休会者への会費負担や他府県会員の研修会参加費に傾斜をつけるなどして、必要な事業への予算に回したいと考えている。 ・（データベース作成時の収集項目について）基本的に収集する情報と時代に応じた選択的な項目の2段組で構成するのが良い。行政などが必要としているデータもあるので、その部分は意識して項目を抽出する必要がある。	

・アンケート回収率向上を図るためには、支部との協力体制が重要となる。	
議題 2	データベース事業
【内容】 ①データベース作成に関する進捗状況報告と、データベース完成イメージの説明 返答件数は 503 件、アンケート内容の情報（住所や理学療法士の在籍数など）を整理中 ②現時点での課題、今後の作業についての相談、意見、説明。 返答件数は前回調査より少なくなっている（回答率34%；2022年は50%強）。 今回の調査を経て、返答率が低迷しており、回答促進方法について今後の課題。 ③作成期限の再確認 ・データベースの完成には後 1 - 2 ヶ月必要 ④データベース完成後の着地点について（完成版の保管方法、データベース完成後の分析作業の検討など） データベースからマップなどを作成して公開していく予定。会員への還元について部内で検討する必要がある。 今回の新規情報として、急性期・回復期・慢性期などの区分、認定理学療法士の有無、自費診療の有無、学生実習の受け入れなど前回よりも詳細のデータを含んでいる。 （今後の課題） ・マッピングした際に真っ白になる地域があるのかなのか？ ・前回とのデータベースと比較するのか？：今後の検証課題。	
【決定事項】 ・2022年データベースとは別のデータベースとして保管していく。 ・データベース完成のプレゼンテーションについて：（井貫理事）理事会で報告してもらう方が望ましい。→7月31日の拡大理事会でデータベースの紹介をしてはどうか。 ・1 - 2 ヶ月を目処にデータベース整理の作業をすすめる：PT 常勤人数の整理できれば項目は完了する。PT 不在施設のリスト整理が必要。作業については役割分担を進める。分析内容はLINEWORKSで共有して進める。 ・現在のデータベースを完成させた後に前回データベースと照合していく	
議題 3	兵庫県スポーツ診療施設のガイドブック作成事業

【内容】

- ・電話掛け事業と並行してガイドブックの目次、アップを整備している。
- ・（質問）公開後にガイドブックに載せて欲しいなどの意見が出てくる可能性があり、ガイドブックの更新頻度などについて、事前に設定しておくことも検討が必要か。
（井貫理事より）
- ・ガイドブックが非常に素晴らしいものになっており、今後の運用も含めてうまく運用を検討していただきたい。

【決定事項】

- ・ガイドブック掲載の同意は現在66件程度となっている。
- ・ガイドブックの目次・マップについて供覧した。
- ・ガイドブックの公開後の運用（更新頻度など）に関しては今後相談して決定する。
- ・スポ活事業班で各自役割分担をして作業を進める。

次回の予定

日時：候補日 8月24日（月） 19：30—

日時・場所

場所：Zoom

今後の予定